

会議結果のお知らせ

令和7年6月2日掲載

審議会名称	「道の駅つる」のフラッグシップ化に向けた政策課題等調査事業委託選定等委員会
日時	令和7年5月30日（金曜日）10時10分～11時30分
場所	県庁本館特別会議室
出席者の氏名	（委員）鈴木 健大 中村 洋一 後藤 真吾 眞田 健康 小林 宏行 （事務局）新事業・地域ブランド課長 他（計5人）
傍聴者等の数	—
議題	1 山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会（「道の駅つる」のフラッグシップ化に向けた政策課題等調査業務委託審査委員会）運営要綱の制定について（会議の公開・非公開について、委員長の選任について等） 2 企画提案の審査及び受託事業者の選定について
会議の結果	議題1 資料1のとおり、山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会（「道の駅つる」のフラッグシップ化に向けた政策課題等調査業務委託審査委員会）運営要綱を制定し、委員長を選任した。 本日の会議を非公開で行うことに決定された。 議題2 企画提案について審査し、株式会社ビームスクリエイティブを受託事業者に選定した。（非公開）
会議開催を周知しなかった理由	—
会議を非公開とした理由	議題1 山梨県情報公開条例第8条第6号に規定する事項について審議等を行うときに該当するため（指針第3条第1項）。 議題2 山梨県情報公開条例第8条第2号に規定する事項について審議等を行うときに該当するため（指針第3条第1項）。
会議資料公表非公表の別	資料1 全部公表
会議録公表非公表の別	一部公表
問い合わせ先	所属名、担当名：新価値・地域創造推進局 新事業・地域ブランド課 地域ブランド推進担当 電話番号：055-223-1584（直通） ファックス番号：055-223-1651
備考	

企画提案審査方式による選定結果一覧表

公表項目	内 容		
1 契約名	「道の駅つる」のフラッグシップ化に向けた政策課題等調査事業委託契約		
2 審査年月日	令和7年5月30日		
3 評価基準、配点及び評価	株式会社ビームスクリエイティブ		
1 業務に対する理解度 (配点：20点×審査委員5名)	76		
2 業務の内容 (1) 事業推進スキームに関する調査 (配点：30点×審査委員5名)	105		
(2) 関連産業の現状調査 (配点：20点×審査委員5名)	66		
(3) 協業して取り組む事業の構想案策定 (配点：40点×審査委員5名)	140		
(4) ロードマップの作成等 (配点：20点×審査委員5名)	70		
3 業務実施計画 (配点：10点×審査委員5名)	37		
4 評価指標 (KPI) (配点：10点×審査委員5名)	36		
5 業務実施体制 (配点：10点×審査委員5名)	38		
6 過去の実績・類似する業務の経験・専門知識 (配点：10点×審査委員5名)	41		
7 価格 (配点：10点×審査委員5名)	50		
4 総合評価の審査結果	659		
5 契約の方法	企画提案審査随意契約		
6 第一順位委託候補者の名称	株式会社ビームスクリエイティブ		
7 所属名	新価値・地域創造推進局新事業・地域ブランド課		

(参考)

「道の駅つる」のフラッグシップ化に向けた政策課題等調査業務に係る
企画提案選定の手順及び審査の基準（企画提案審査）

1 選定の手順

(1) 審査委員による申請内容の審査

(2) 審査結果により委託候補者を選定

- 「2 審査の基準」に示す内容点各項目の得点（審査委員の評価点に係数を乗じて算出する）と価格点を合計したものを審査点（180点満点）とする。
- 審査委員の審査点を合計して総合点を算出し、得点の多い順に委託候補者として選定する。
- 総合点が同じ場合は、審査委員の多数決により順位を決定する。ただし、次のいずれかに該当する場合は順位にかかわらず委託候補者としなない。
 - ・ 審査委員の2名以上が評価点2点以下とした審査項目が1つ以上ある場合
 - ・ 審査委員の2名以上が審査点を90点未満とした場合

2 審査の基準

審査項目	評価点 (10点満点)	係数	配点 (評価点×係数)
I 内容点			
ア 業務に対する理解度			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本業務の趣旨・目的を十分に理解した上で、全体の企画コンセプトが示されているか ・ コーポレートブランド「やまなし」のブランド確立に向けたビジョンや本県の地域資源に対する十分な理解があるか 	10	2	20
イ 企画提案内容			
(1) 事業推進スキームに関する調査			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「道の駅つる」に関する関連団体・事業者の現状把握や合意形成支援について、ステークホルダー（県、都留市、指定管理者等）の意向・要望等把握、機運醸成・合意形成に向けた協議支援が期待できるか ・ 事業推進体制案は、適切で実現性があるか 	10	3	30
(2) 関連産業の現状調査			
以下について、効果的な提案がなされているか <ul style="list-style-type: none"> ・ 関連する東部地域の産業（農業、林業、食品、織物、木材加工業等）の現状課題等の調査 ・ 現状を踏まえた関連産業の振興、ブランディングに向けた取り組みの方向性の検討・整理 	10	2	20
(3) 協業して取り組む事業の構想案策定			
以下について、効果的な提案がなされているか <ul style="list-style-type: none"> ・ 山梨県総合計画、やまなし観光推進計画、やまなし地域プロモーション戦略等を踏まえた政策課題の把握、要件の抽出・整理 ・ (1)のステークホルダーの意向からの要件の抽出・整理 ・ 県内事業者の課題、ニーズ等からの要件の抽出・整理 ・ 「道の駅つる」の目指す姿（フラッグシップ化）の実現に向けた協業事業の構想案の策定 (例) ポップアップストアの開設、現施設のリノベーション・リブランディング案、新たな県産品ブランドの立ち上げ、本県の魅力や体験価値を発信する情報拠点機能の強化など 	10	4	40
(4) ロードマップの作成等			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 構想の推進に向けて必要な諸手続等の把握・整理（関連法令、所管官公庁、財源等）、事業の推進体制に応じた主要タスク及びスケジュール案の作成について、効果的な提案がなされているか 	10	2	20
ウ 業務実施計画			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務の実施スケジュールに実現性があるか ・ 実施手順が効果的であるか 	10	1	10
エ 評価指標(KPI)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切なKPIが設定されているか 	10	1	10
オ 業務実施体制			
<ul style="list-style-type: none"> ・ コンプライアンスや情報管理を適確に行い、本事業を確実かつ効果的に実施する体制を備えているか(他社との連携体制を含む) 	10	1	10
カ 過去の実績・類似する業務の経験・専門知識			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門的・技術的な知見を有し、ノウハウを活かすことが期待できるか 	10	1	10
II 価格点			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 配点×応募者中の最低価格／提案者の価格 ※ 小数点以下第1位で四捨五入 			10
審査点			180